

第36回アイオノマーシンポジウム in 東京

テーマ：Beyond Ionomers

開催趣旨：アイオノマーは、疎水性主鎖にイオン性部位を部分的に付与することで変性し、高性能化・高機能化した材料である。エチレンアイオノマーがその始まりで、包装材料、ゴルフボール材料等に有用な工業材料としての地位を築いている。一方で、高分子とイオンが有機的に組み合わせさせた材料と広く捉えると、イオン架橋を有する高分子だけでなく、有機高分子電解質や無機ガラスなどもその範疇に加えることができる。今回は、三人の講師に新たな未来を見据えて、アイオノマーというカテゴリーを超えた材料の話題を提供いただいて、37年の本会シンポジウムを締めくくっていただくという企画である。

主催：アイオノマー研究会 (http://www1.gifu-u.ac.jp/~kutsu_ap/ionomer_index.html)

協賛：日本化学会（予定）、高分子学会（予定）、日本レオロジー学会（予定）、プラスチック成形加工学会（予定）

日時：令和7年12月9日（火）13:00～17:30

会場：日本橋プラザ 3階（〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル）

会場へのアクセス：JR 東京駅八重洲北口 徒歩4分 / 東京メトロ銀座線・東西線・都営地下鉄日本橋駅 B3出口 徒歩1分 (<https://nihonbashiplaza.co.jp/>)

参加費(含要旨集代)：一般 2,500円 学生 1,000円

懇親会費：4,000円程度（予定）

参加申込：本シンポジウムに参加を希望される方は受付の迅速化のために、下記連絡先に電子メール（miwa.yohei.y6@f.gifu-u.ac.jp）にて 11月20日（木） までに参加申込みを行ってください。懇親会は予めご参加を連絡いただいた方々のみに限らせていただいておりますので、懇親会の参加の有無もご連絡ください。

申込先：岐阜大学 工学部 化学・生命工学科 物質化学コース 三輪洋平

TEL: 058-293-2565 E-mail: miwa.yohei.y6@f.gifu-u.ac.jp

プログラム

13:00～13:05 開会の挨拶（会長：岐阜大学 杓水祥一）

13:05～14:05 「ガラスがゴムになる ―エントロピー弾性を示す酸化物ガラス―」

AGC（株）○稲葉誠二

14:05～15:05 「CO₂に応答してプラスチックに変化するエラストマー材料」

岐阜大学 ○三輪洋平

15:05～15:20 休憩

15:20～16:20 「Li イオン伝導性高分子電解質複合材料の開発」

東京農工大学 ○富永洋一

16:20～17:20 ポスターセッション

＊本シンポジウムでのポスター発表をご希望の方は電子メールにてご連絡ください。当研究会の趣旨に即した内容であれば、どなたでもご参加いただけます。

ポスターセッション問合せ先：出光興産（株）西尾美帆子

E-mail: mihoko.nishio.5180@idemitsu.com

17:20～17:30 閉会の挨拶（副会長：山形大学 西岡昭博）

18:00（予定）～ 懇親会（別会場）